

輝くひとみ



岡山市立操南小学校 学校だより 24号修了号
令和4年3月25日

～1年間 あいこうございました～

操南小学校のめざす子ども像は、「自ら学ぶ子」「思いやりのある子」「たくましい子」です。私たち教職員は、この3つの子ども像をめざし、そのために必要な教育活動を検討して、令和3年度をスタートさせましたが、新型コロナウイルス感染症のために計画通りの活動ができなかったり、規模を縮小したりしたものもありました。特に、保護者の皆さまに授業を参観していただくことができなかったこと、大変申し訳ありませんでした。今年度の教育活動を振り返るとともに、来年度の教育活動に生かしていきたいと思います。



本日、令和3年度を無事終えることができるのも、保護者の皆さまのご理解とご協力のおかげです。心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

校長 岡本 浩子

～ご卒業おめでとうございます～

3月18日に、卒業生112名が、操南小学校を巣立っていきました。

入学式から卒業式までの6年間には、本当にたくさんの学びと思い出が詰まっています。「6年間の成長の証」である卒業証書を受け取る卒業生の真剣な瞳と一つのことをやり遂げた喜びが伝わる晴れやかな表情が心に残っています。当日は、雨の卒業式となりましたが、本当に心温まる一日となりました。

門出の時、中学校への新たな一歩を踏み出す112名の子どもたちの限りない未来に幸多かれと祈りながら、教職員で送りました。



～しっかり引き継いでいきます～

6年生が卒業した後は、自分たちが最高学年なんだという思いをもって5年生がはりきっています。朝は通学班の班長・副班長を引き継いだ5年生が下学年の子どもたちを安全に連れてきてくれています。これまで6年生と一緒にしていた委員会活動も5年生だけで頑張っています。これまでの6年生の仕事ぶりを長い間見てきているからこそ、「今度は自分の番だ」という自覚が育つのではないのでしょうか。

『恩送り』という言葉があります。自分がしてもらったことへの感謝を直接その人に返せない時もあります。そんな時には、次の人に自分がしてもらったことをする、つまり受けた『恩』を送るのです。そうして人の温かさが受け継がれていくという考え方です。今の5年生は、正に6年生にしてもらったことを引き継いで頑張っています。

5年生の皆さん、よろしくお願いします。



～修了 おめでとう～

校内のあちらこちらに「おめでとう」の掲示があります。1～5年生の6年生への感謝の気持ちがこもっています。じっと見入ってしまいました。1～5年生の子どもたちにとっては、今の学年を修了したことへの「おめでとう」でもあります。

この1年間がんばったことを証明する「修了証」（通知表裏面）を本日持ち帰ります。ご家庭で、通知表を見ながらお話ししていただく際に、修了証も一緒にご覧になり、1年間を振り返ってください。子どもたちに「よくがんばったね」と声をかけていただき、次の学年につなげていただければ幸いです。

よろしくお願いします。



～PTA 役員の皆様 大変お世話になりました～

令和3年度PTA 専門部役員、専門部委員の皆様、1年間大変お世話になりました。皆様を中心となって活動を実践してくださったおかげで、学校での教育を円滑に進めることができました。本当にありがとうございました。

今年度お世話になった皆様に裏面に載せていますので、ご覧ください。

♪おめでとう♪

- 操南スポーツ少年団ソフトボール
岡山市スポーツ少年団春季錬成ソフトボール大会
Cチーム（4年生以下） 第3位